



NEWS LETTER

2019年10月7日

(日本時間10月8日)

マサチューセッツ工科大学

MIT 医工学研究所 (IMES)

積水ハウス株式会社

The Sekisui House at MIT

増大する高齢化社会特有のニーズへの取り組み

MIT 医工学研究所(IMES)と積水ハウスが

在宅健康モニタリングについて共同研究

米国マサチューセッツ州ケンブリッジにて - マサチューセッツ工科大学 (MIT) 医工学研究所 (IMES) 及び積水ハウス株式会社は、日本をはじめ世界の高齢化問題に対処するため、共同研究を行うことを発表します。

高齢者が住み慣れた地域にとどまり、年齢を重ねていくためには、それに応じた支援、及び改良されたセンサーなどの先進技術を持つ住宅が必要であるという考えが本共同研究の発端です。日本最大級の住宅建設会社である積水ハウスは、住まい手がずっと健康でできるだけ長く自宅に住み続けてほしいという願いを叶えようと取り組んできました。

そういった自宅で年齢を重ねる人々のニーズに応えるため、IMES は、在宅健康モニタリングと早期発見システム(Early Detection System = EDS) の推進に特化したプログラムを構築します。そのプログラムこそが「The Sekisui House at MIT」であり、拡大する高齢化社会のニーズへの対応に苦勞している組織、エコシステム、グローバル社会に好影響をもたらす技術を生み出す研究を行います。The Sekisui House at MIT は多目的ラボ施設内に設置され、微弱な環境信号を捉える空間埋め込みセンサー、ゴールドスタンダー

ドとなる医療レベルの診断器具、そして診断の対象および基準を確立するための高精度な研究用センサーが搭載される予定です。

The Sekisui House at MIT は、特定のテーマとニーズについて複数年にわたり継続したコラボレーションを行います。臨床に関連するエビデンスを収集する目的で設計されたプロジェクトを通じて重要な疑問に答え、大きな技術革新を生み出します。臨床医、研究者、技術指導者によって運営されるこのプログラムは、多様なコミュニティ間の教育・国際交流を促進するとともに、医学・観察研究にも積極的に取り組みます。また、毎年開催されるワークショップ、提案募集には MIT の他部門も参加し、特定のテーマを取り巻くプログラムに参加する教員や学生の指名にも関与します。

IMES ディレクター（兼、MIT 医工学・科学部門エドワード・J・ポイトラス 教授、ハーバード大学 医学部 医学教授、ボストン・ブリガム・アンド・ウィメンズ病院 冠動脈ケアユニット 心臓専門医） エラザー・エーデルマン博士よりコメント（The Sekisui House at MIT は、エーデルマン博士が主導）

「日本において、そして世界的にも急増している難問は、増加する高齢者の自宅での安全をいかにして確保するかということです。積水ハウスと共同研究を行い、この重要な問題に対処する先進的な健康モニタリング技術の研究を進めていきたいと考えています。そして、この刺激に満ちたプログラムは、MIT 及びその域を超えて様々な分野での教育、研究、イノベーションの使命を強化するものと考えています。」

積水ハウス株式会社 代表取締役社長 仲井嘉浩よりコメント

「重大な社会問題に対処するために MIT と長期にわたる共同研究を開始します。IMES 内に共同研究とイノベーションの場を共に創り上げることを楽しみにしています。この共同研究は、当社の「家が健康をつくりだす」というコンセプトを具現化するための大きな第一歩であり、人生 100 年時代に世界が直面する社会課題を解決する、新たな住まいの価値を追求していきます。」

以上

マサチューセッツ工科大学 (MIT) について

マサチューセッツ工科大学は、21 世紀の国家と世界に最も役立つ科学、技術、およびその他の学問分野における知識を深めるとともに、学生教育に専念しています。同研究所には、1,000 人以上の教員と 11,300 人以上の学部・大学院生が在籍しています。MIT のイノベーションへの取り組みは、航空学からコンピューター、がん研究に至るまで、数多くの科学的躍進と技術的進歩をもたらしました。

MIT 医工学研究所 (IMES) について

IMES は、科学と工学を通じて人の健康を改善することを目指しています。当研究所には、学界、産業界、医療機関が結集し、共に病気と健康の根底にあるプロセスを調査し、予防、診断、治療のための新たな解決策を見つけ、次世代の生物医学技術者と臨床科学者の教育に力を注いでいます。

積水ハウスについて

積水ハウス株式会社は、1960 年創業、累積販売戸数 200 万戸^{*1}を超える、世界最大級の住宅建設会社、国際的なデベロッパーです。大阪に本社を置き、200 以上の子会社・関係会社^{*2}、20,000 人以上の従業員^{*3}を持ち、東京・名古屋両証券取引所に上場しています。

積水ハウスは、時を経てその良さを増し、世代を超えて受け継がれる住まいとコミュニティをつくりだすことを目指しています。「人間愛」を企業理念とし、家は周囲や環境と調和し、住まい手の安全・安心・快適をもたらすものでなければならないと考えます。積水ハウスはサステナビリティを事業目標の中心に据え、2013 年以来販売しているネット・ゼロ・エネルギー・ハウス (ZEH) は、これまでに 4 万戸以上^{*4}を供給し、世界をリードしています。2009 年に海外市場に進出し、現在では中国、シンガポール、オーストラリア、アメリカ、イギリスで事業を行っています。

*1 : 2,448,050 戸供給、*2 : 268 の子会社・関係会社、*3 : 25,310 人の従業員、*4 : ZEH 47,575 戸。上記数字は 2019 年 7 月 31 日時点のもの。

本件についてのお問合せ

マサチューセッツ工科大学

Mindy Blodgett
Email : mblodget@mit.edu
TEL : +1-617-324-4019

積水ハウス株式会社 広報部

TEL: [大阪] 06-6440-3021 [東京] 03-5575-1740
大阪市北区大淀中 1-1-88 梅田スカイビル タワーイースト